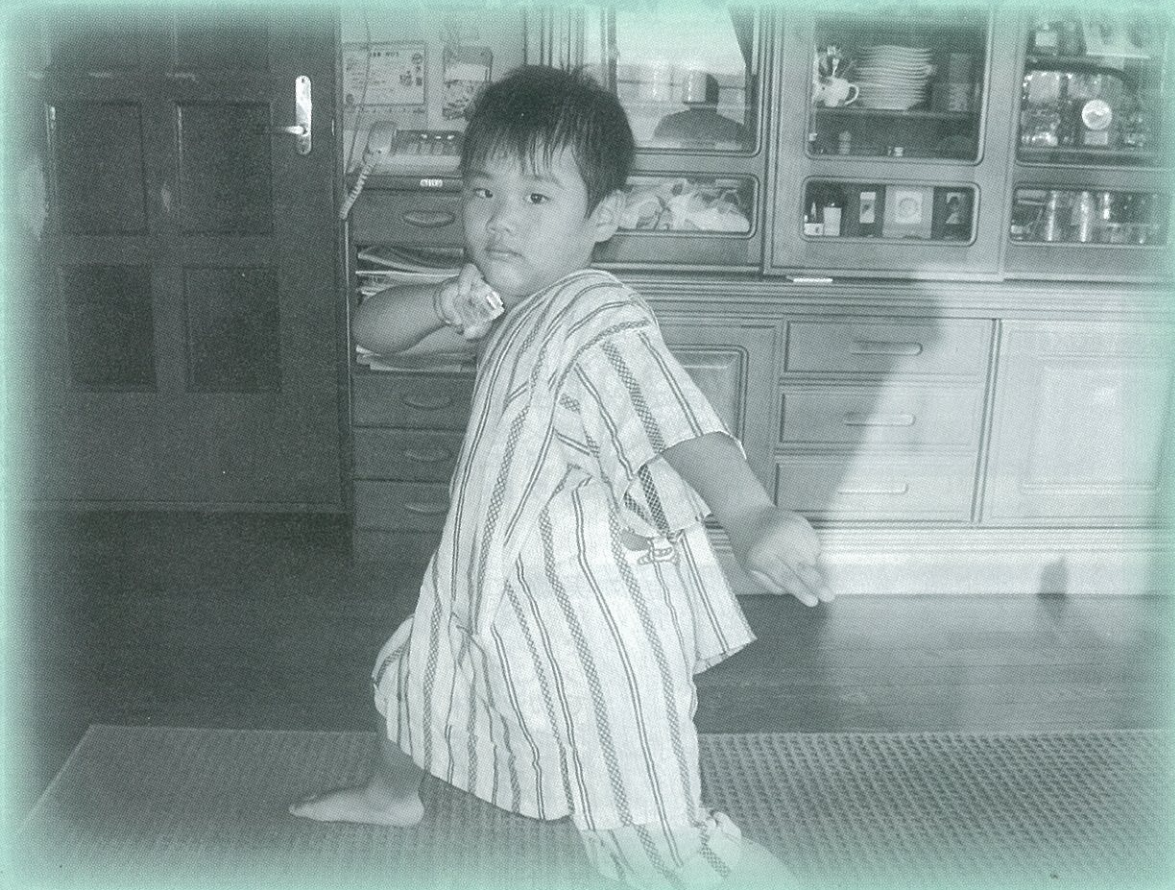


Catch Ball

 **びばい広報誌**



ちびっこ倶楽部紹介10ページに

知って得する 雑学あれこれ

●カロリーオフって、何カロリー？

ダイエットで魅力的なのが飲み物に表示されているカロリーオフ。飲料水の場合、栄養成分表示基準では100mlあたりのカロリーが、20カロリー以下で表示が可能です。また、100mlあたりのカロリーが5カロリー以下であればカロリーゼロと表示できる。

8

August 2010
vol. 767

「あっまいトマト取れたよ！」



わくわく農感塾開催

食への関心・興味を深め、食の大切さや食を支える農業の役割などに対する理解を広げ、深めることを目的に、JAびばいと株式会社農協観光共催による「わくわく農感塾」が7月11日、市内で開催され、札幌の親子42名が参加した。

開校式で海老田組合長は「農業は、生命を維持していく上でとても大切であり、その役割や多面的な機能については是非理解を深めて下さい」と挨拶した。

はじめに、貞廣農場（進徳）で、きねとうすで餅つきを体験し、トマトとスナップエンドウの収穫作業も体験。参加した子どもからは、「お母さん、こんなにおっきいトマトがなってるよ！」と大喜び。その後、先ほどついた餅を貞廣農場自家製ゴマだれをつけて試食した。



次に、林英明さん宅（進徳）においてハスカップの収穫を体験。ハスカップの木には大粒の実がなっており、参加者はパックいっぱい収穫を楽しんだ。昼食前に、長谷川千代三さん（上美唄）の指導の元、パン作りを行い、中村名物のとりめしと水炊きを味わった。

午後からは、収穫したハスカップを使いジャム作りを体験。出来上がったハスカップジャムを焼きあがったパンに塗って試食した。子どもたちからは「甘酸っぱくていちごみたい」と笑顔。中にはハスカップジャムをペットボトルの水に入れてハスカップジュースを作っている子どももいた。今回参加した子供達から「ほかの作物も収穫したい」と

いう意見もありとても好評だった。

第24回中村町民の集い

中村連合会（渡邊勲会長）は7月4日、中村町の旧中村小学校グラウンドにおいて「第24回中村町民の集い」を開催。柿木克弘道議会議員、桜井道夫市長、JAびばい海老田聖一組合長が来賓として出席した。

中村町民が、一堂に会して楽しめる交流の場とあって、会場には子どもからお年寄りまで多くの町民が集まった。パン食い競争や瓶つり競争など多くの競技が行われ、大いに盛り上がった。競技終了後は、炭火コンロを囲んでバーベキューを参加者全員で楽しんだ。



美唄市メロン生産組合 初出荷

7月7日、美唄市メロン生産組合（樋口計雄組合長）は、「ノースメロデー」の出荷を開始した。

初出荷したのは、川端道則さん（北美唄）、全8ケースが滝川市場へ出荷された。今年も、春先の天候不順により、昨年と比べ、10日遅い出荷となったが糖度は14度以上の仕上がり。

樋口計雄美唄市メロン生産組合長は「春先の低温で生育を心配したが、6月後半からの好天により回復し、玉伸び糖度も上々の出来になっている」と話した。



今年度のメロン作付戸数は10戸で八月中旬まで出荷を予定している。（写真 樋口組合長㊟川端さんの奥さん㊟）

軟白長葱共選スタート!!

軟白長葱の共選が7月15日にスタートした。選果場では、20人のパートが選別作業を行っている。

パートは、収穫されたばかりの軟白長葱の曲がりや傷などを細かくチェックして一本一本丁寧に袋詰めをしていた。軟白長葱は、完全共選のため、シーズンを通して品質が安定しているので、販売先からの評価も高く、高値で取引されている。現在は、関東で高島屋を中心に販売し、関西ではイズミヤで販売されている。また、今年度からイトーヨーカドーの「顔の見える野菜」での販売が決まっており、7月下旬より販売される予定。今年度の美唄市軟白長葱生産組合（竹島正雄組合長）は20戸、作付面積は2・6畝で150トの生産量を見込んでいる。



開発地域農業活性化プロジェクト

開発地域農業活性化プロジェクト（代表林哲雄連合会長）が6月23日開催され、岩見沢市にある中小屋地域活性化協議会女性部「菜宝箱」を視察訪問した。「菜宝箱」では、落花生（品種「菜宝箱」）をハウスで栽培し今年で6年目を迎え、現在15戸で8673株の落花生を作付け。加工製品として、おつまめ落花生、ピーナツドレッシングな

どの商品も札幌、東京のデパートでの催事に出店し、顧客を全国に広げている。林組合長は「活動を通して地域の活性化を計っていきたい。」と話した。開発地域農業活性化プロジェクトは、普及センターが主体となり、稲作・畑作・園芸・畜産・経営の5項目の改善技術を採用し、所得向上を目指している。



農機具を有効活用！ 遊休農機具展示即売会開催

農家の納屋に眠っている中古農機具を有効に活用し、生産コストの低減に努めようと、美唄市農村機械化センター連合会（星光一会長）は6月26日、ら



いす工房敷地内で、「遊休農機具展示即売会2010」を開いた。出品された農機具はコンバインなどの大型機械から小農機まで144点、173万円を売上げた。

星会長は「使用可能な農機具を有効活用することにより、会員相互の設備投資の軽減などに繋がれば」と話した。

青年部営農研修

J Aびばい青年部（藤田進部長）は7月6・7日の2日間、苫小牧方面に部員18名で営農研修を行った。

研修1日目は、バイオ米の取引先であるオエノンHDのバイオエタノール工場を視察しバイオエタノールの製造工程の説明を受けながら工場施設を視察した。



その後、ホクレン肥料（株）苫小牧肥料センターを視察。この日は船からの肥料原料の積み



下しは残念ながらなかったが、作業の様子や保管の仕方や外国から来る船の話などを聞いた。

研修2日目は、日本ニューホランド苫小牧デポを視察。研修所にて苫小牧デポの北海道での役割の説明を受けた。工場内は外国から輸入されたトラクターを日本の規格に合わせる作業などを見学。敷地内で、320馬力のトラクターや普段見る事のない大型コンバインなどの運転席に乗り込み、童心に戻ったように目を輝かせていた。研修では、部員間の親睦もより深められ、今後の営農に役立つ情報交換などが積極的に行われた。

札幌の消費者と交流 青年部スポーツ大会開催

J Aびばい青年部（藤田進部長）は6月20日、札幌の消費者と懇親を深めることを目的としたスポーツ大会を開催。青年部員・消費者合わせて約五十名が参加した。

美唄勤労青少年体育センターを会場にミニバレーボール大会を行い（6チームに分かれて対戦）参加者全員おおいに盛り上がった。その後らいす工房で行われた懇親会では、消費者との会話も弾み、笑顔で懇親を深めた。



心と体をリフレッシュ

女性部「視察研修」

J A びばい女性部（田島優子部長）は7月6日、千歳市内の2施設を視察研修した。部員44名が参加した。

始めに、しょうゆで有名な「北海道キッコーマンの工場」を見学。現在、キッコーマンのしょうゆは、発祥地の千葉県野田市をはじめ、兵庫県高砂市、北海道千歳市の国内三工場のほ



か、海外の工場でも生産されている。

部員は、大豆から製品になるまでの過程、北海道限定のめんつゆ「めんみ」の製造工程などを興味深く見学した。

続いて、今年4月にオープンした「千歳市防災学習交流センター（そなえーる）」を訪れた。そなえーるでは、災害を「学ぶ・体験する・備える」をキーワードに、いろいろな災害の疑似体

験をしながら、防災に関する知識や災害が発生したときの行動を学ぶことができる施設。地震体験では、震度7（阪神淡路大震災）などのゆれを体験。また火災発生時の消火方法や、避難器具を使うなどの体験を行い部

農繁期の前に一息

フレッシュユミズ社会見学

J A 女性部フレッシュユミズ部会（渋谷美和部会長）は7月9日、千歳市内で社会見学を開催。部員20名が参加した。

千歳市防災学習交流センター（そなえーる）を見学。地震体験や避難訓練の体験。

その後、美唄産ハスカップを原料にワインを作っている千歳ワイナリーを見学した。今年は、7月13日にハスカップワインの仕込みを行うとの事。ハスカップワインはとても口当たりがよく飲みやすいこともあり、部員はお土産に買っていた。

次に、三井アウトレットパークに寄り昼食後それぞれショッピングを楽しんだ。

員は改めて災害の恐ろしさを学んだ。
昼食後、北広島にある三井アウトレットパークに寄りショッピングを楽しみ、無事美唄へ到着しました。



JA理事会だより

7月21日

報告

- ①平成22年6月末現在、業務財務報告
- ②営農・経済委員会報告
- ③農家経済改善対策委員会報告
- ④南中4JA意見交換会報告
- ⑤その他

議案

- ①平成22年度第1・四半期末監査意見の回答について
 - ②平成22年度夏季地域別懇談会の開催について
 - ③平成22年度緊急農地排水対策支援事業の実施について
 - ④平成22年度小規模土地改良事業の申請について
 - ⑤特定組合員の営農計画変更について
 - ⑥特定組合員の営農改善計画（規模拡大）について
 - ⑦平成22年産小麦の取扱方針について
 - ⑧地域づくり総合交付金に係わる固定資産の取得について
- …全議案承認

その他報告事項

- ①外部出資配当報告
- ②平成22年度JA3Q訪問推進実績報告
- ③平成22年度生産調整実施計画面積の現地確認結果について
- ④平成21年産収入減少補てん交付金の交付状況について
- ⑤平成22年度水田・畑作経営所得安定対策への加入状況について
- ⑥耕地利用高度化推進事業について
- ⑦地域イノベーション創出研究開発事業の申請結果について
- ⑧平成21年産玉葱の共計精算について
- ⑨平成23年産普通小麦の播種前契約について
- ⑩給油所およびAコープ業況報告
- ⑪その他



平成22年度 夏季地域別懇談会日程表

日 時	開 催 場 所	参 集 地 域
8月24日(火) 18:30~	JAびばい 3F大会議室	進 徳 有 為 一 心 癸 巳 共 練 沼 の 内 東 明
8月25日(水) 18:30~	開発福社会館	開 発 元 村 上 美 唄 開 拓 山 形 上 美 唄
8月26日(木) 18:30~	茶志内中央 福社会館	茶 志 内 1 茶 志 内 協 和 茶 志 内 2 北 美 唄 茶 志 内 3 中 村

平成22年度

「イネ・ダイズ栽培現地研修会」

開催

近年、クリーンで持続可能な農業システムの構築を目指すなかで環境負荷低減型の農業用微生物資材《植物共生細菌》が大いに注目されており、共生細菌の利用により植物免疫力を増強し、農作物の生産性維持と品質向上、更には過剰養分や農薬負荷等軽減をはかるため、実証栽培に積極的に取り組んでいるところです。

本年度の実証栽培試験地は、イネ試験地71カ所・ダイズ試験地7カ所の生産地での実証試験に数多くご参加いただいております。

つきましては、現地研修会を下記の通り開催いたしますので、ぜひ多くの皆様のご参加を頂きます様ご案内いたします。

イネ・ダイズ等環境負荷軽減技術研究推進協議会 会長 海老田聖一

1. 開催日時：22年8月6日 金曜日 12:45～17:00（受付12:00～）
2. 開催場所：美唄市市民会館大ホール（美唄市西4条南1丁目4-2）
現地視察 美唄市管内イネ・ダイズ現地ほ場

3. 次第

- ①13:00～15:00 北海道のお米を知ろう 美唄シンポジウム2010

【話題提供】

「農林水産省が進める研究の目指すもの」……………高野 誠（農林水産技術会議事務局）
 「北海道のお米をおいしくする」……………清水博之（北海道農業研究センター）
 「植物共生細菌を利用した植物プロバイオティクスの開発」…仲下英雄（理化学研究所）

- ②15:00～17:00

現地視察（無料バス運行 出発15:10～17:00）進行 JAびばい 米麦課

～新農業展開ゲノムプロジェクト・美唄シンポジウム2010～

北海道のお米を知ろう!

私たちの身近にあるお米のこと、ご存知ですか？
 「新農業展開ゲノムプロジェクト」では、私たちを取り巻く様々な問題の解決に貢献する
 画期的な作物の開発を進めています。
 最近、北海道のお米がおいしくなりましたが、そのような新品種の誕生にも
 私たちの進めている研究が深く関わっています。
 今回、なかなか外からは見えにくい研究開発の状況を少しでも広く一般の方、
 生産者の方に知っていただき、意見交換をする場として
 シンポジウムを企画しています。
 皆様、是非お気軽にお集まりください。

日時 2010年8月6日（金） 13:00～15:00

場所 美唄市民会館 大ホール

主催 農林水産省農林水産技術会議事務局、（独）農業生物資源研究所

後援 北海道、北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会
 札幌市、美唄市、北海道大学、酪農学園大学、北海道高度情報化農業研究会、
 ㈱前川製作所、美唄市農業協同組合、北海道新聞社

連絡先 JAびばい米麦課 TEL63-0526

平成23年度 JA職員を 募集します！

平成23年度のJA職員採用試験を次の要領で実施します。

- ◆採用人員 若干名
 - ◆初任給 JAの給与規定による
 - ◆採用条件
 - ・高卒
 - ・心身壮健な者
 - ・身元の確実な者
 - ◆受験希望者
 - 自筆の履歴書(写真添付)
 - 卒業(見込み)証明書
 - 成績証明書
 - 健康診断書(学校統一用紙)
 - ◆書類提出締切 所属学校を通じて
9月16日(木)までに提出
- ※お問い合わせは、人事課まで。
TEL 63-0524

「平成22年度 北海道ふれあいツアー」 の参加者募集

美唄市農業振興基金運営委員会では農業青年の配偶者対策を推進するため、平成23年2月に(財)北海道農業開発公社が実施する「北海道ふれあいツアー」への参加を希望される独身農業青年の方を募集いたします。

- 実施内容 平成23年2月中旬～下旬頃に2泊3日で沖縄県本島にて開催予定。
結婚の意志を有する独身男女15組(30人)を募集する。(女性は道内在住の概ね27才～37才までの健康な方を対象とし(財)北海道農業開発公社が募集します。)
- 参加要件 美唄市民で概ね29才～42才までの独身男性農業者の方
- 参加費用 旅費等の経費についてご負担していただきます。(参考：概ね82,000円)
- 申し込み・お問い合わせ 8月31日(火)までに美唄市農業振興基金運営委員会事務局 美唄市農政課 ☎63-0114までご連絡ください。
※今回、募集する農業青年の方は各市町村で1名となっており、2名以上の方が希望された場合は抽選とさせていただきます。

第16回 JAびばい祭

平成22年8月22日(日) 10:00開場 会場/JAびばい本店駐車場

～雨天決行～

注目のイベント

- ①運儀リレー(豪華景品あり)…米俵をバトン代わりにリレー競走!力自慢集まれ!!
- ②早食い早抜けクイズ(豪華景品あり)…目指せ!農業マスター、早く食べた人から解答!
- ③こぼしちゃ駄目だめよ～(豪華景品あり)…一輪車の上のパケツの水をこぼないように
- ④小学生限定!台車でGO!…台車に乗ってピタリ止めよう!「任天堂wii」が当たる!

★恒例!餅まきは 10:15～(開場直後!遅れるな!)

わくわく 大抽選会

16:30頃から

ビール券または「かあさん市」でもらえる
抽選券で、豪華景品が当たります。

やってくる

侍戦隊 シンケンジャー

1回目 11:00～

2回目 15:30～

場所:JAびばい駐車場 *写真会もあるよ。

《出店の紹介》



フレッシュ・ミズの駄菓子屋さん



女性部「かあさん青空市」(八百屋さん)



えぶろん倶楽部 名物「とりめし」と加工品



「つば八」特産アスパラ料理も食べられる
ほかにもたくさんお店が出店予定です。お楽しみ!

※写真、イラストは一例です。当日の出店物と異なる場合がございます。

参加申込みやお問い合わせはこちらへ… JAびばい 企画相談課(☎ 0126-63-2165)

JA共済ホットライン

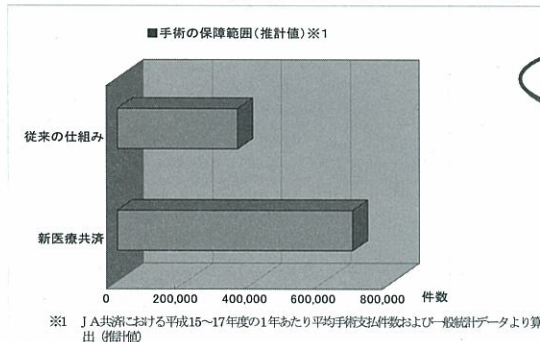
第14号

JAの新医療共済の実力

手術の保障範囲が拡大!!



医療技術の進歩に伴って、新しい手術が増加していますが、幅広く対応するため、新医療共済の手術保障は、公的医療保険運動タイプとしました。



対象となる種類は1000種類以上
従来の約2倍に拡大!

- 新たに支払対象となる手術の例
- ・中耳炎による鼓膜切開術
 - ・花粉症等による鼻腔粘膜焼灼術
 - ・ものもらいによる麦粒腫切開術 等



軽微な手術でも、幅広く対応するため、入院中手術は、20倍。外来手術は、5倍。放射線手術は、10倍としました。

軽微な手術の支払が格段にアップ!!



従来の入院中5倍・入院中10倍
の手術が20倍にアップ!!

- 支払がアップする手術の例
(入院中手術の場合)
- ・内視鏡的大腸ポリープ切除術
 - ・痔ろう根本手術
 - ・扁桃切除術 等

これまでのお支払実績によると
約7割の手術が20倍でお支払い可能!



最先端の医療技術を受けても、治療代を心配することなく、しっかり治療に専念していただけるように、先進医療対応タイプとしました。

全額自己負担の先進医療も対応!!

これだけかかる先進医療の自己負担!

病名	治療方法	費用(自己負担)
肺がん、すい臓がん、子宮がん など	固形がんに対する重粒子線治療	314.0万円
肺がん、肝がん、前立腺がん など	悪性腫瘍に対する陽子線治療	285.0万円
食道がん、胃がん、大腸がん、進行性再発乳がん、転移性肺がん	樹状細胞および腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	48.5万円
がん性の胸水、腹水、進行がん	活性化自己リンパ球移入療法	32.0万円
肺がん	胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼却療法	15.4万円
腎臓がん	腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼却療法	14.2万円

先進医療とは、特定の大学病院等で開発・研究が行われ、厚生労働省に承認された最新の医療技術による治療法です。
(平成22年2月の段階で104種類)

最大1,000万円を限度に
技術料相当額をお支払い!

※公的医療保険の対象となる手術であっても、身体的・経済的な負担が極めて軽い等の理由により、お支払の対象外となる手術があります。お支払の対象外となる手術は、①歯科診療報酬点数表においてのみ手術料および放射線治療料が算定される手術・放射線治療(歯科や口腔外科などで行う手術など)、②医科診療報酬点数表によって手術料が算定される手術のうち、次のア～キの手術。ア.創傷処理、イ.皮膚切開術、ウ.デブリードマン、エ.骨または関節の非観血的修復術、非観血的修復固定術および非観血的関節置換術、オ.外耳道異物除去術、カ.鼻内異物摘出術、キ.抜歯手術。
※先進医療の保障額は、新医療共済に先進医療をセットした場合の保障となります。
※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JA川柳

題 「握る」

握手した手からこぼれて行く虚勢
キヌ

意が合つて手と手を握る車椅子
光子

札束を握り泥舟こがされる

みどり

ニギニギを開いて孫の未来見る
裕子

押し押されお手々繋いで夫婦坂

叶代

裏表読んで正義と握手する
米子

初孫の握った指に血が通う

俊朗

何もかも許しひとりの握り飯
勝義

節をくれた素手で握ったうまい飯
すみを

ためらった見合いハートを握られる
美志

握手する手からこぼれる政

よし子

切札を握ると風が味方する
美登利

こよみ・行事

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 2日 ○昭和商店会ビール祭り
- 6日 ○平成22年「イネ・ダイズ栽培現地研修会」
(美唄シンポジウム2010)
- 8日 ○朝市(本店)・夕市(コア店)
- 9日 ○美唄市農林年金受給者連盟総会
- 16日 ○お盆休み
- 17日 ○企画経営検討会議
- 18日 ○定例理事会
- 20日 ○事業推進委員会
- 22日 ○JAびばい祭
- 24日 ○夏季地域別懇談会~26日迄
- 25日 ○第2・四半期自治監査~27日迄

JAの概要

<6月末>

○皆さんの貯金	25,290,862千円
○皆さんへの貸出金	6,458,570千円
○皆さんの出資金	720,930千円
○組合員数	(正) 666人
	(准) 4,132人
	(計) 4,798人

お悔やみ申し上げます

▼渡部 榮さん
(八十四歳)
(上美唄)

七月十四日死去

美唄市農協生活改善
運動推進協議会



表紙

ちびっこ倶楽部

谷村 柊^{しゅ}羽^うくん
(平成17年11月2日生)
(4歳8ヵ月)

谷村 佳 計さん
忍さんの次男
(中村)

お母さんから・・・
谷村家の次男として産まれてきた柊羽も今年で5才になります。小さく生まれ心配していたのがウソの様にスクスクと育ち今ではお兄ちゃんにおいつく勢いで背が伸びています。体は大きくなりましたが、4人姉弟の末っ子。まだまだ甘えん坊の柊羽ですが、これからも元気にのびのび育てたいと思っています。

